

平成31年 2月 5日
話題提供
平成31年 2月 1日
資料提供済



平成30年度 主要観光地における 年末年始の観光客入込状況について

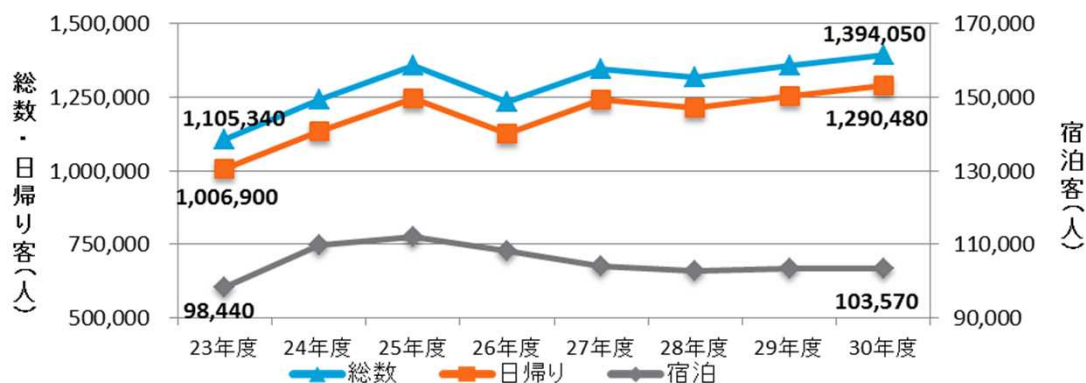
県内主要観光地（7か所）における年末年始（12/30～1/3）の観光客入込状況は、宿泊客数：103,570人（前年比100.1%）、日帰り客数：1,290,480人（前年比102.9%）で、総数1,394,050人（前年比102.7%）となった。

日帰り客数及び総数は、平成3年度に年末年始の調査を開始して以来最高の数字を記録した。

主要観光地（7ヶ所）における年末年始（12/30～1/3）の観光入込客数の推移

（単位：人）

	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	29年度増減	29年度比
宿泊	98,440	109,890	111,930	108,100	104,170	102,890	103,490	103,570	80	100.1%
日帰り	1,006,900	1,133,800	1,247,300	1,125,300	1,242,300	1,213,100	1,254,000	1,290,480	36,480	102.9%
総数	1,105,340	1,243,690	1,359,230	1,233,400	1,346,470	1,315,990	1,357,490	1,394,050	36,560	102.7%



平成30年度 年末年始の特徴

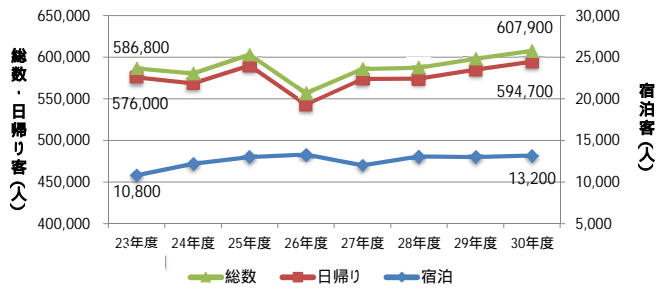
宿泊客数は、リニューアル工事等で収容人員が減少している地域がある中、平成30年4月に大型宿泊施設がオープンした串本町で宿泊客数が大幅に増加したことなどが影響し、全体の宿泊客数が前年より増加した。

日帰り客数は、6か所で前年より増加した。特に田辺市本宮町は熊野本宮大社御創建2050年記念事業や世界遺産登録15周年を記念した限定記念御朱印帳の頒布により、認知度が向上し大幅な増加につながった。

また、白浜町ではアドベンチャーワールドが赤ちゃんパンダを公開したことや、平成30年3月から羽田=南紀白浜線の航空機が全便大型化されたことなどが入込客数の増加に影響した。

主要観光地別特徴

和歌山市

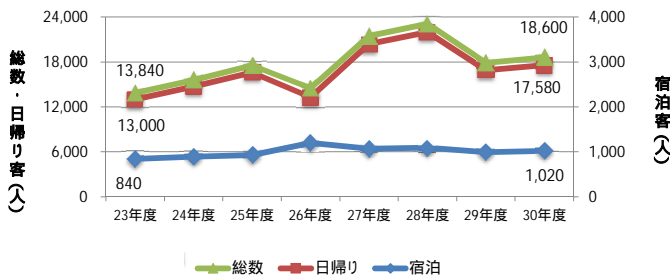


和歌山市は、日帰り客数・宿泊客数ともに増加した。

2年目の開催となるイルミネーションフェスティバルが定着しつつあること、和歌浦地区に昨年7月、宿泊施設がオープンしたことなどが影響し、日帰り客数・総数は調査開始以来、最高の数値を記録した。

	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	29年度増減	29年度比
宿泊	10,800	12,200	13,000	13,300	12,000	13,100	13,000	13,200	200	101.5%
日帰り	576,000	568,400	590,000	543,300	573,900	574,400	585,000	594,700	9,700	101.7%
総数	586,800	580,600	603,000	556,600	585,900	587,500	598,000	607,900	9,900	101.7%

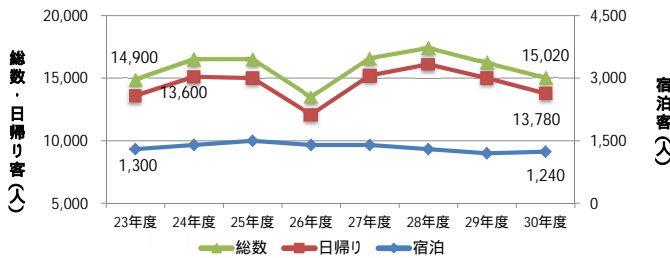
高野町



高野町は、宿泊客数・日帰り客数ともに増加した。28日の降雪で一部に残雪がみられたが、それ以外の期間は天候に恵まれ、前年を上回る結果になった。

	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	29年度増減	29年度比
宿泊	840	890	930	1,200	1,070	1,090	990	1,020	30	103.0%
日帰り	13,000	14,700	16,600	13,300	20,400	22,000	16,900	17,580	680	104.0%
総数	13,840	15,590	17,530	14,500	21,470	23,090	17,890	18,600	710	104.0%

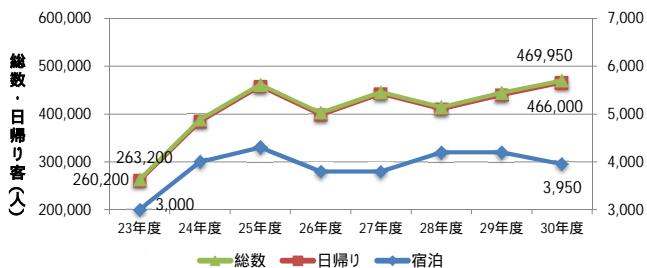
田辺市龍神村



龍神村は、大晦日の宿泊客数・日帰り客数が前年に比べ増加したものの、28日の降雪の影響で高野龍神スカイラインの通行が回避されるなどの影響により期間全体では日帰り客数・総数ともに減少した。

	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	29年度増減	29年度比
宿泊	1,300	1,400	1,500	1,400	1,400	1,300	1,200	1,240	40	103.3%
日帰り	13,600	15,100	15,000	12,100	15,200	16,100	15,000	13,780	1,220	91.9%
総数	14,900	16,500	16,500	13,500	16,600	17,400	16,200	15,020	1,180	92.7%

田辺市本宮町

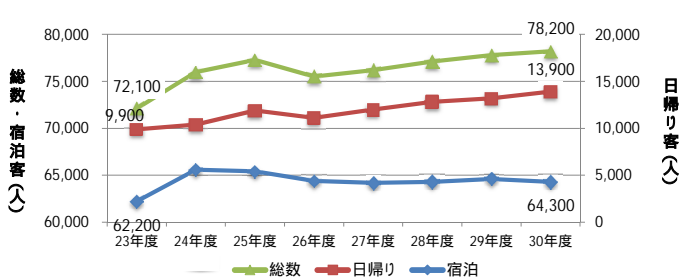


本宮町は、宿泊客数が昨年より減少したものの日帰り客数が大幅に増加した。
 宿泊客は、台風の被害により休業していた川湯温泉の宿泊施設が、12月から営業を再開したものの、水害前の水準には戻らず減少となった。
 一方日帰り客数の増加については、熊野本宮大社御創建2050年記念事業の実施や熊野古道世界遺産登録15周年を記念した限定記念御朱印帳の頒布などにより、熊野本宮大社への初詣客が前年より増加したことが影響した。

(単位:人)

	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	29年度増減	29年度比
宿泊	3,000	4,000	4,300	3,800	3,800	4,200	4,200	3,950	250	94.0%
日帰り	260,200	384,300	457,700	398,400	442,300	410,300	440,200	466,000	25,800	105.9%
総数	263,200	388,300	462,000	402,200	446,100	414,500	444,400	469,950	25,550	105.7%

白浜町

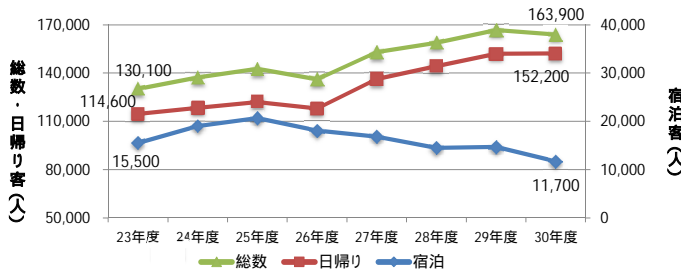


白浜町は、宿泊客数は微減し、日帰り客数・総数は増加した。
 リニューアル工事のため休業となっている宿泊施設がある一方で、アドベンチャーワールドで赤ちゃんパンダが公開されたことや、航空機の大規模化で利用者が増加したことが要因と考えられる。

(単位:人)

	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	29年度増減	29年度比
宿泊	62,200	65,600	65,400	64,400	64,200	64,300	64,600	64,300	300	99.5%
日帰り	9,900	10,400	11,900	11,100	12,000	12,800	13,200	13,900	700	105.3%
総数	72,100	76,000	77,300	75,500	76,200	77,100	77,800	78,200	400	100.5%

那智勝浦町

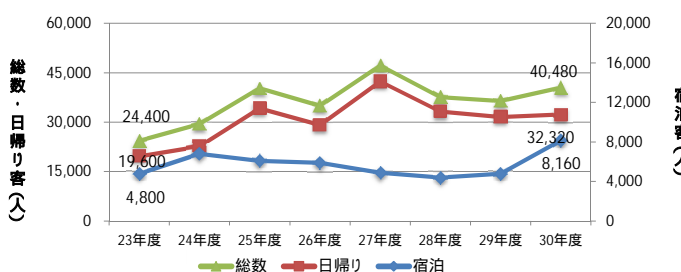


那智勝浦町は、日帰り客数は微増したものの宿泊客数・総数はともに減少した。
 宿泊客数は、宿泊施設のリニューアル工事のため減少した。
 日帰り客数は、熊野那智大社御創建1700年の佳節であった前年を上回り、調査を開始して以来、最高の数値を記録した。

(単位:人)

	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	29年度増減	29年度比
宿泊	15,500	19,000	20,700	18,100	16,800	14,500	14,700	11,700	3,000	79.6%
日帰り	114,600	118,300	121,900	118,000	136,200	144,300	152,100	152,200	100	100.1%
総数	130,100	137,300	142,600	136,100	153,000	158,800	166,800	163,900	2,900	98.3%

串本町



串本町は、日帰り客数・宿泊客数ともに増加した。
 特に宿泊客数は、大型宿泊施設が昨年オープンしたことにより、宿泊収容人員が大幅に増加し、調査を開始して以来、最高の数値を記録した。

(単位:人)

	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	29年度増減	29年度比
宿泊	4,800	6,800	6,100	5,900	4,900	4,400	4,800	8,160	3,360	170.0%
日帰り	19,600	22,600	34,200	29,100	42,300	33,200	31,600	32,320	720	102.3%
総数	24,400	29,400	40,300	35,000	47,200	37,600	36,400	40,480	4,080	111.2%

お問い合わせ先
 観光振興課 湯川・戎脇
 TEL 073-441-2777